

プログラム概要

■プログラムの目指す方向性

本プログラムは、社会において、性別にかかわらず、誰もが能力を十分に発揮するために、生徒が社会における自己の在り方生き方を考え、意思決定する力を身に付けることを目指し、そのきっかけとなるプログラムとして作成しました。

本プログラムを、家庭科や総合的な探究の時間等で活用することで、生徒が、社会には様々な人がいること、それぞれの人がライフプランを計画、実行していることに気付き、自分自身がライフプランニングすることやそれに関連する行動を起こす意欲が向上すること、他者の多様な生き方や考え方を認めようとする態度が身に付くことを目指しています。

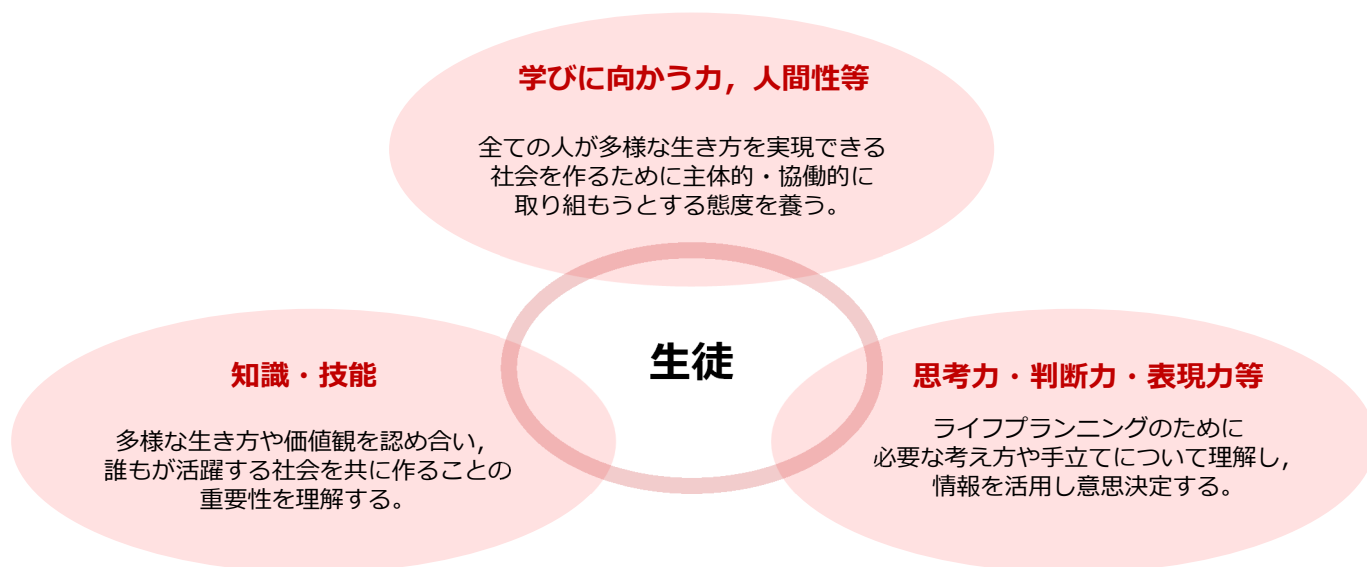
事業内容（文部科学省）

各人の能力や適性、学びや職業、
ライフイベント（結婚、出産、育児等）
を総合的に考え、
**主体的に将来を選択する能力・態度を
身に付ける教育機会**の充実

事業の目的（広島県）

**生徒が男女共同参画の視点から、
主体的に自己の在り方生き方を考え、
意思決定する力を身に付けさせる**
ための教科横断的、汎用的に活用できる
教育プログラムの開発

**（設定された人物の立場となり）具体的な事例の課題解決に取り組ませる活動によって、
ライフプランニングのための方法と考え方を知り、
自分自身のライフプランニングの意欲を高める**



■本プログラムにおける言葉の定義

ライフプランニング

自分自身を見つめ、自分の強みと弱みを見だし、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら自分の生き方を問い直し、将来を見通し自分の人生を考え続けること。

ライフプランニング教育

生徒が自らの進路を選択する際に、就職のみならず結婚、出産、育児等のライフイベントを踏まえた生活の在り方も視野に入れて、総合的に考えさせることにより、男女が共に仕事と家庭、地域における活動に参画し、活躍できるような社会を実現するために必要な人間関係形成・社会形成能力等を身に付けさせる教育をいう。

ライフプラン

自分自身を見つめ、自分の強みと弱みを見だし、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら、自分の生き方を問い直すことで作られた生き方に関する希望や計画。

ライフキャリア

職業や経歴に限らず、家族や社会的な活動等における多様な役割も含んだその人の「生き方」全体。その時々自分にとっての重要性（価値観）や意味、それに基づく意思決定に応じて決まるもの（自分らしい生き方）。

■プログラムのねらい

- 様々な人が個人の価値観や考えに基づき、ライフプランニングをしていることを知り、自身のライフプランについて具体的に考える意欲を持たせる。
- ライフプランに応じた様々な選択とそれを支援する仕組みがあることを知るとともに、自分が選択を「する側」であるだけでなく、人の選択を「支援する（理解する・サポートする）側」でもあることに気付き、自身が選択するときも、支援するときも、その時々で自分にできることを考え決定することが大切であることを理解させる。
- インタビュー活動の準備、実施を通して、身近な人のライフプランニングへの関心を高めるとともに、ライフプランニングに向け、他者を尊重し、関わりながら自ら行動しようとする態度を養う。

■プログラムの特長

汎用的に活用できる

家庭科や総合的な探究の時間等で
目標に合わせてカスタマイズ・実施が可能。

主体的に考えられる

具体的な事例を通して
ライフプランニングについて考えることができる。

多様性を理解できる

ワークや映像教材で
多様な生き方（ライフプラン）について理解
することができる。

身近な人から学ぶ体験ができる

インタビューを通して
身近な人の生き方から自分自身のライフプラン
ニングについて考えることができる。

■授業構成

授業1 多様な生き方（ライフプラン）について知る

- ライフプランは個人の価値観が反映され、多様なものであることを理解させる。
- ライフプランニングをするために必要な行動や課題、取り組む必要があることについて、具体的に考えさせる。



授業2 ライフプランニングのために必要なことについて考える

- 社会的な仕組みや他者からの共感や理解も、ライフプランを支えるものであることを理解させる。
- ライフプランの実現を支える仕組みを理解し、支援紹介シートから、有効と考える具体的な支援を選択させる。
- 自分のライフプランニングや多様な生き方・価値観を認め合う社会づくりのために、自分ができることに取り組もうとする意欲を高める。



体験活動 インタビュー活動

- 聞きたいことを明らかにし、それに適した人材を選ぶことを通して、身近な人のライフプランニングへの関心を高める。
- インタビュー活動を通して、ライフプランニングに向け、他者を尊重し、関わりながら自ら行動しようとする態度を養う。

